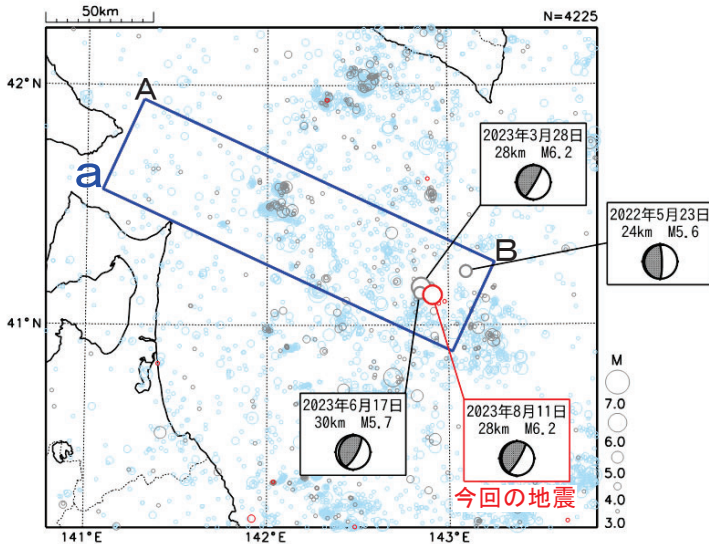


8月11日 青森県東方沖の地震

震央分布図
 (1997年10月1日～2023年8月31日、
 深さ0～120km、 $M \geq 3.0$)
 1997年10月以降に発生した地震を水色、
 2020年9月以降に発生した地震を灰色、
 2023年8月に発生した地震を赤色で表示
 図中の発震機構はCMT解

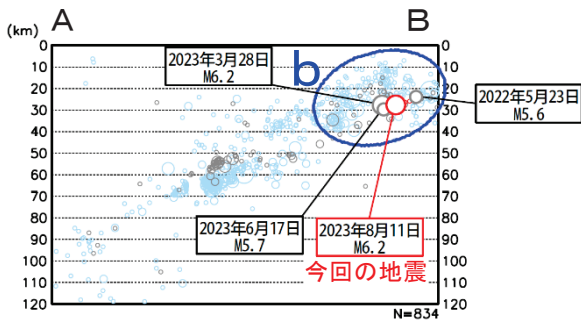


2023年8月11日09時14分に青森県東方沖の深さ28kmで $M 6.2$ の地震 (最大震度4) が発生した。この地震は発震機構 (CMT解) が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

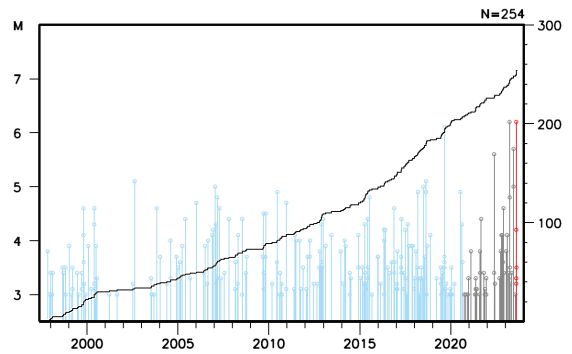
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、 $M 5.0$ 以上の地震が時々発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、 $M 6.0$ 以上の地震がしばしば発生している。この中には、「平成15年 (2003年) 十勝沖地震」 ($M 8.0$ 、最大震度6弱) や「昭和57年 (1982年) 浦河沖地震」 ($M 7.1$ 、最大震度6)、「1968年十勝沖地震」 ($M 7.9$ 、最大震度5) も含まれている。

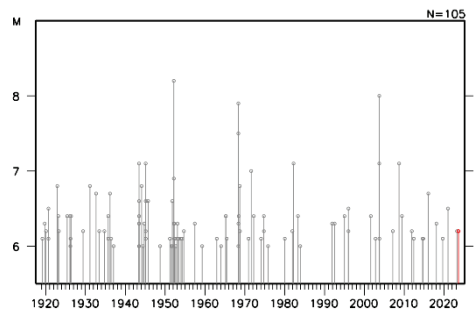
領域a内の断面図 (A-B投影)



領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図



震央分布図
 (1919年1月1日～2023年8月31日、
 深さ0～120km、 $M \geq 6.0$)
 2023年8月に発生した地震を赤色で表示

